

各位

高知県病害虫防除所長

病害虫発生予察技術情報第13号（トマト黄化葉巻病：TYLCV）について

トマト黄化葉巻病については、平成17年10月4日付け病害虫発生予察注意報第3号において注意を喚起したところですが、10月には中山間部の本山町や西部の大月町、11月には東部の室戸市でも確認されるなど県内ほぼ全域に拡大し、さらに同じウイルスによるトルコギキョウ葉巻病の発生も確認されました（表1）。

11月第4半旬の巡回調査でもトマト黄化葉巻病は依然として増加傾向にありますが、媒介虫であるシルバーリーフコナジラミの促成トマトでの発生は、防除対策もありほとんど見られなくなっています。ただ、トマト産地の多い県中央部の抑制キュウリや促成ナス、促成ピーマンでのシルバーリーフコナジラミの発生面積は平年に比べかなり多く、春先以降の増加に注意が必要です（表2）。

防除対策としては、感染源になる発病株の早めの除去とシルバーリーフコナジラミの防除を行います。防除に当たっては感受性低下を防ぐため同一薬剤の連用は避け、栽培終了時にハウスの蒸し込みなどを行いコナジラミの密度低減とハウス外への飛び出しを防止します。

また、シルバーリーフコナジラミの越冬は未確認であるものの、リスク回避のため中山間地の雨よけ栽培でも栽培終了時の蒸し込み処理などを徹底し、密度低減に努めてください。

早めの発病株の除去やシルバーリーフコナジラミの飛び出し防止など、発生源を絶つ努力が地域全体のウイルス密度を低下させ、それが次年度の発生軽減につながりますので対策を徹底してください。

表1 県内市町村におけるトマト黄化葉巻病の発生推移の状況（平成17年11月）

品目	確認年月日	発生市町村名（旧名）					
トマト （中玉・ミニ含む）	平成16年						
	2月	土佐市					
	7月	春野町					
	8月	伊野町	日高村				
	9月	高知市	南国市	須崎市	中村市		
	10月	土佐清水市					
	11月	窪川町	三原村				
	平成17年						
	6月	野市町					
	7月	安田町	香北町	夜須町			
	8月	香我美町	中土佐町				
	9月	西土佐村	田野町	安芸市	土佐山田町	佐川町	越知町
	10月	本山町	大月町				吾川村
	11月	土佐山村	土佐町	室戸市	大方町		
トルコギキョウ	平成17年						
10月	安芸市	芸西村	野市町				

表2 トマト黄化葉巻病およびシルバーリーフコナジラミの発生状況（県中央部、平成17年11月）

		トマト黄化葉巻病		シルバーリーフコナジラミ	
		本年	平年	本年	平年
促成トマト	発生面積(ha)	31.1	13.0	0.0	14.0
	寄生株率(%)	7.7	2.8	0.0	7.6
抑制キュウリ	発生面積(ha)	-	-	80.0	48.0
	寄生株率(%)	-	-	4.4	2.1
促成ナス	発生面積(ha)	-	-	35.0	12.4
	寄生株率(%)	-	-	20.8	4.9
促成ピーマン	発生面積(ha)	-	-	45.3	23.4
	寄生株率(%)	-	-	8.5	2.9

問い合わせ先

高知県病害虫防除所：西、岡

TEL 088-863-1132 FAX 088-863-7470